

防災 ハザード マップ

安全な避難のために

- 1 避難所一覧……………P.1
 - 2 防災マップ……………P.3
 - 3 備蓄品・持出品……………P.4
 - 4 情報入手の方法……………P.5
 - 5 地震災害……………P.6
 - 6 安堵町で想定される大雨災害…P.7
 - 7 自宅外避難の心得……………P.8
 - 8 避難情報伝達・行動……………P.9
 - 9 浸水想定区域図……………P.11
 - ・河川別想定最大規模…P.17
 - ・河川別浸水継続時間…P.20
 - 10 風水害……………P.23
 - 11 ため池
ハザードマップ……………P.24
- マイタイムライン

避難所一覧

この防災ハザードマップは、近年全国各地で発生している災害に備えて、住民のみなさんにあらかじめ地域の災害特性を知らせると共に、災害時に町が発表・発令する避難情報についてまとめたものです。災害時の避難行動は、住んでいる場所や建物の構造及び身体状況等によっても変わってきます。各自にあった避難行動を考え行動していただくことが一番重要です。自分自身や大切な家族等を守るためにも、ぜひこの防災マップを参考に各自の避難行動について考えましょう。

1 災害時の指定緊急避難場所

【○…避難可 ×…避難不可】

No	施設名	所在地	電話 0743	地震	洪水	内水氾濫	大規模 火災
1	安堵中央公園	窪田628-1	-	○	×	×	○
2	あつみ台公民館	東安堵1-34	-	○	○	○	×
3	小泉苑公民館	東安堵34-6	-	○	○	○	×
4	西安堵公民館	西安堵742	57-2001	○	×	○	×
5	東安堵南公民館	東安堵1331	-	○	○	○	×
6	岡崎公民館	岡崎194-3	-	×	×	○	×
7	柿の里団地集会所	東安堵1787-14	-	×	×	○	×
8	若草の里集会所	西安堵17-64	-	○	×	○	×
9	かしの木台集会所	かしの木台1-4-1	-	○	×	○	×
10	上窪田公民館	窪田137	-	○	×	○	×
11	北窪田自治会館	窪田20-1	-	○	×	○	×
12	東窪田自治会館	窪田93-11	-	○	×	○	×
13	中窪田自治会館	窪田394-6	-	○	×	×	×
14	下窪田自治会館	窪田984-5	-	○	×	×	×
15	窪田中央公民館	窪田316	57-4212	×	×	○	×
16	笠目公民館	笠目534	57-3858	×	×	○	×

指定緊急避難場所について

災害の危険から命を守るために緊急的に避難をする場所。洪水、地震等の災害種別ごとに指定。

指定緊急避難場所のイメージ

洪水時に対する指定緊急避難場所の例
洪水に対し、安全な構造である建築物

地震、大規模な火事等に対する指定緊急避難場所の例

対象とする災害の危険が及ばない学校のグラウンド・駐車場等

協 緊急避難場所協力施設

No	施設名	所在地	電話 0743	No	施設名	所在地	電話 0743
1	竹野株式会社 法隆寺第三工場	東安堵1577-1	59-1771	4	吉田ハイツ	笠目549-1	57-4589
2	株式会社正英製作所 法隆寺センター	笠目520	57-2244	5	株式会社 アサヒ倉庫	窪田1134-1	57-5001
3	ダイゴ株式会社 法隆寺工場	岡崎268-1	57-5641	6	LF奈良	岡崎367-10	56-2810

2 災害時の指定避難所

【○…避難可 ×…避難不可】

No	施設名	所在地	電話 0743	地震	洪水	内水氾濫	大規模 火災
1	安堵こども園	東安堵785	57-2831	○	○	○	○
2	トーク安堵カルチャーセンター	東安堵879	57-2281	○	○	○	○
3	安堵小学校	東安堵1469-3	57-2004	○	×	○	○
4	安堵中学校	窪田465-1	57-2028	○	×	×	○
5	安堵町福祉保健センター	東安堵853	57-1590	○	○	○	○
6	安堵中央公園体育館	窪田628-1	58-4011	○	×	×	○
7	総合センター「ひびき」	東安堵557-1	57-7004	○	○	○	○
8	安堵町交流館なでしこ	東安堵165-1	57-1511	○	×	○	○
9	安堵町文化観光館「四弁花」	東安堵1352-1	57-1540	○	○	○	○

3 指定避難所(福祉避難所)

高齢者、障害者、乳幼児や妊産婦、外国人などのうち入院や施設に入所するほどではないが、一般の避難所では生活に支障が生じることが想定される方々が滞在することを想定した避難所

【○…避難可 ×…避難不可】

No	施設名	所在地	電話 0743	地震	洪水	内水氾濫	大規模 火災
1	老人総合福祉施設あくなみ苑	岡崎33-1	59-0070	○	×	○	○
2	特別養護老人ホームもちの木	東安堵218-1	59-3977	○	×	○	○

受入体制が整った施設から順次、対象者の受入を開始

避難所マップ



要配慮者が利用する施設

No	施設名	所在地	電話 0743
1	安堵こども園	東安堵785	57-2831
2	特別養護老人ホームもちの木	東安堵218-1	59-3977
3	安堵小学校	東安堵1469-3	57-2004
4	安堵中学校	窪田465-1	57-2028
5	安堵町福祉保健センター	東安堵853	57-1590
6	老人総合福祉施設あくなみ苑	岡崎33-1	59-0070
7	介護老人保健施設若草園	岡崎58	57-5535
8	グループホーム安堵園	西安堵570-1	23-1260
9	安堵中央公園体育館	窪田628-1	58-4011
10	総合センター「ひびき」	東安堵557-1	57-7004

防災に関連する施設

No	施設名	所在地	電話 0743
1	安堵町役場	東安堵958	57-1511
2	安堵町福祉保健センター	東安堵853	57-1590
3	安堵町上下水道庁舎	東安堵850	57-2333
4	安堵町社会福祉協議会	東安堵853	57-2523
5	西和消防署東分署	東安堵957	57-4156
6	西和警察署安堵交番	東安堵931-1	57-2603
7	安堵郵便局	東安堵964-2	57-2945
8	奈良県農協安堵出張所	東安堵1260-1	57-2017
9	安堵町消防団	東安堵958	57-1511

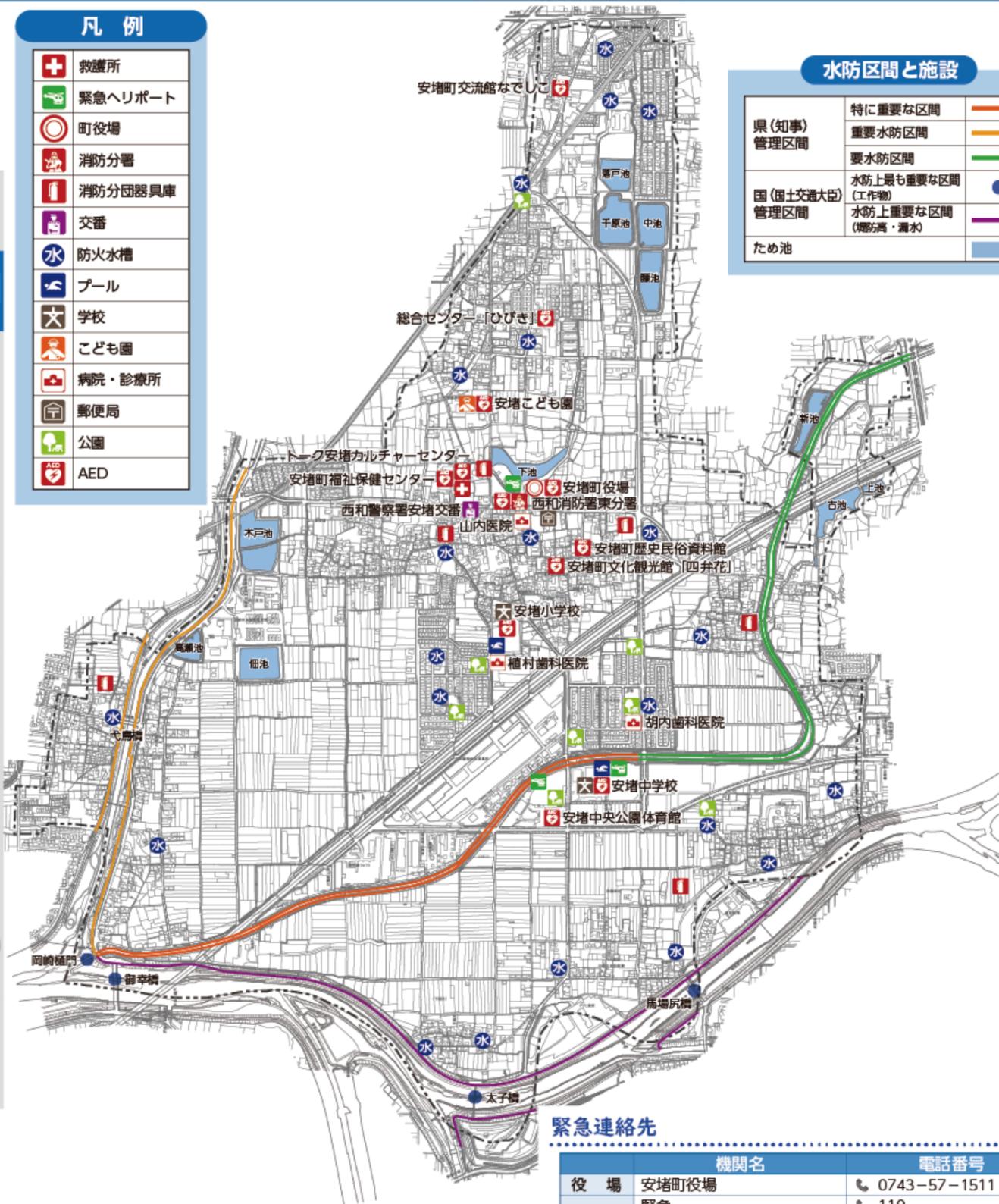
要配慮者が利用する施設と防災に関連する施設を記したマップはP.11以降をご覧ください

凡例

	救護所
	緊急ヘリポート
	町役場
	消防分署
	消防分団器具庫
	交番
	防火水槽
	プール
	学校
	こども園
	病院・診療所
	郵便局
	公園
	AED

水防区間と施設

県(知事)管理区間	特に重要な区間	
	重要水防区間	
国(国土交通大臣)管理区間	要水防区間	
	水防上最も重要な区間(工作物)	
ため池	水防上重要な区間(貯水池・漏水)	



緊急連絡先

役場	機関名	電話番号
安堵町役場	緊急	0743-57-1511
警察	西和警察署	110
	西和警察署安堵交番	0745-72-0110
	緊急	0743-57-2603
消防	消防署(東分署)	119
	西和消防署	0743-57-4156
電話	NTT	0745-73-1001
電気	NTT	113
ガス	関西電力送配電(株)奈良本部	0800-777-3081
医療	大阪ガス	0120-5-19424
	▲かかりつけの病院などを記入してください	



S=1:16,000



非常用持ち出し品チェックリスト

チェック

一次持ち出し品

避難するときに最初に持ち出します。重さは男性で15kg、女性で10kg程度を目安に準備しておきましょう。

貴重品類

- 現金、10円玉
- 預貯金通帳
- カード類
- 健康保険証
- 身分証明書(免許証など)
- 印鑑
- 家・車の鍵
- スマートフォン



救急用具

- 消毒液
- 傷ぐすり
- 湿布薬
- 三角巾、包帯
- 脱脂綿、綿棒
- ばんそうこう
- 風邪薬、胃腸薬
- 常備薬
- お薬手帳



生活用品

- 万能ナイフ
- マッチ、ライター
- すべり止め付き軍手
- ビニールシート
- ひも、ガムテープ
- ティッシュ
- ラップ



避難用具

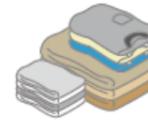
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯、ろうそく
- 予備電池
- ヘルメット
- 携帯充電器
- ホイッスル



停電が起きた際に手動式の懐中電灯、充電器、ラジオなどが役立ちます。

衣類

- 下着類
- 防寒着
- 雨ガッパ
- タオル、ハンカチ



非常食料・食器

- 乾パン
- 缶詰
- ミネラルウォーター
- 紙食器、缶切りなど

その他

- 生理用品
- 赤ちゃん用品
- 筆記用具
- 住所録のコピー



チェック

二次持ち出し品

災害復旧までの数日間、自足できるように準備しておく物です。最低でも家族一人あたり3日分、できれば5日分を用意しましょう。また、家庭においては最低1週間分以上の食料及び生活必需品を備蓄しましょう。

飲料水



最低必要量は、大人1人あたり1日3リットル。家族全員分をポリタンクなどに貯めておき、沸かしてから飲みましょう。炊事、洗濯、トイレなどに使用する生活用水の準備もしましょう。

食料品



そのまま、または簡単な調理で食べられるもの。缶詰、レトルト食品、カップラーメン、切り餅、アルファ米など。調味料も準備しておきましょう。

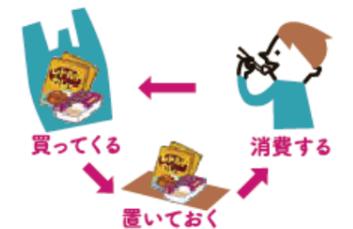
燃料・その他



短期間なら卓上コンロや固形燃料で十分ですが、冬期は暖房用の燃料も必要です。ビニール袋、新聞紙、キッチン用ラップなどもあったら便利です。

非常食の新たな備蓄法「ローリングストック法」

「ローリングストック法」とは、普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足しておく方法です。日常の中に食料備蓄を取り込むという考え方です。



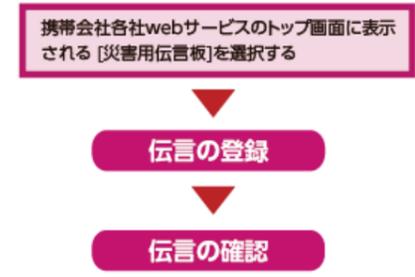
災害伝言サービスの使い方

災害時は、電話での通話は非常に困難となるので、災害用伝言ダイヤルを活用するようにしましょう。災害伝言サービスは、震度6弱以上の地震などが発生した場合に、NTTが運用を開始します。家族や友人の安否確認を、被災地の電話番号をキーワードに伝言登録し、連絡を取り合うことができます。

●NTT 災害用伝言ダイヤル「忘れて171(いぬい)」



●携帯災害用伝言板サービス



「えーまち安堵安心メール」

「えーまち安堵安心メール」に登録しましょう

免責事項・注意事項

携帯電話やパソコンのメールアドレスを登録すると、自動的に情報を配信します。

● 配信内容

防災、安全安心情報、気象警報、地震情報、まちのお知らせ

● 登録方法

(パソコンから)

<https://cous.mail-dpt.jp/a-machi-ando/> にアクセスし、手順に従って登録してください。

(携帯電話から)

下のQRコードを読み取り空メールを送り、登録返信メールの手順に従って登録してください。



- 本サービスは、防災情報、安全安心情報、気象情報、町の催し情報等をメールにより配信するサービスですが、発生した事象のすべてを配信するものではありません。
- 通信環境の障害や混雑状況、大災害等により配信が遅れる場合があります。
- 配信情報は正確を期しますが、内容を保証するものではありません。
- 登録されたメールアドレスに送信できない状態が続いた場合は登録を解除させていただきます。
- 配信情報についての問い合わせには対応できない場合があります。
- 本サービスの利用によって登録者および第三者に不利益や損害等が発生した場合でも、町は一切の責任を負いません。
- 本サービス内容の変更やアンケート、システムメンテナンス、その他町が必要と判断した際に、メールを配信させていただく場合があります。
- 障害およびシステムメンテナンス等のため、事前に通知することなくサービスを停止することがあります。
- 気象情報など内容により、その緊急性から深夜に配信されることがあります。

テレビによる情報入手

NHKのデータ放送では、市町村ごとのきめ細かな情報を得ることができます。台風・豪雨などの災害に備えて操作方法を確認しておきましょう。

テレビの操作方法

- ①NHK総合（奈良放送局：1チャンネル）を表示し、リモコンの「dボタン」を押す。
- ②リモコンの矢印で「防災・生活情報」を選択し、「決定」を押す。
- ③リモコンの矢印でご覧になりたい情報（「警報・注意報」「河川水位・雨量」など）を選択し、「決定」を押すと情報が表示されます。



インターネットによる情報入手

安堵町ホームページ

<http://www.town.ando.nara.jp/>



緊急時にはトップページに「緊急情報があります」と大きな見出しが現れます。そこから緊急情報入手できます。

大和川の情報（国土交通省 大和川河川事務所）

<http://www.kkr.mlit.go.jp/yamato/index.php>



大和川の水位などの情報がリアルタイムに入手できます。また携帯電話からも情報を入手できます。

富雄川の情報（奈良県 川の防災情報）

<http://www.pref.nara.jp/43968.htm>



富雄川の水位などの情報がリアルタイムに入手できます。

岡崎川の情報（奈良県 川の防災情報）

<http://www.pref.nara.jp/43968.htm>



岡崎橋門のカメラ情報がリアルタイムに入手できます。

奈良県ホームページ（防災・危機管理）
<http://www.pref.nara.jp/1825.htm>



気象庁ホームページ（気象庁ホーム）
<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>



奈良県ホームページ（砂防・災害対策課）
<http://www.pref.nara.jp/1681.htm>



気象庁ホームページ（防災情報奈良県）
<http://www.jma.go.jp/jma/bosai/nara.html>



災害伝言ダイヤル（NTT西日本）
<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>



※QRコードは、(株)デンソーウェブの登録商標です。

停電情報アプリをご活用ください ～停電の発生時間、復旧見通しをお知らせします～

関西電力送配電が関西地域の停電情報を確認できる「停電情報アプリ」を提供されています。登録地域を設定すると、その地域で停電が発生した場合にプッシュ通知で情報が届きます。自宅や離れて暮らす大切な方がお住まいの地域の停電情報を知ることができます。停電情報アプリは右記からダウンロードできます。



停電時・関西電力送配電
お問い合わせ先
電話番号 0800-777-3081
(通話料無料)

地震が起きた時の行動



- 命を守る
 - 落ち着いて、自分の身を守る
 - ドアや窓を開けて、逃げ道を確認する
- 家族を守る
 - 家族の安全を確認
 - ガスの元栓を閉めるなど 火の元を確認・初期消火
 - 足をケガしないように靴をはく
 - 必需品を手元に用意する
 - 余震に注意
- 地域を守る
 - 隣近所の安全を確認
 - ラジオなどで情報を確認
 - 電気のブレーカーを切る
 - ガスの元栓を閉める
 - 火が天井に達したり、家屋倒壊などのおそれがあれば避難する
- 避難生活
 - 協力して消火・救出活動
 - 生活必需品は備蓄でまかなう
 - 災害情報、被害情報の収集
 - 壊れた家には入らない
 - 引き続き余震に注意
 - 避難所では集団生活のルールを守る



地震の強さと被害

震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
<ul style="list-style-type: none"> ● ほとんどの人が驚く。 ● 電灯などのつり下げた物が大きく揺れる。 ● 座りの悪い置物が、倒れることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大半の人が恐怖を覚え、物につかまると感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 物につかまらなると歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多い。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性が低い木造建物は瓦が落下したり、建物が傾いたり倒れるものもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多い。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものが多い。 ● 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものがさらに多くなる。 ● 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ● 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多い。

安堵町の川とため池

**大和川・富雄川の
氾濫災害**



大雨により、大和川及び富雄川の水位が増し、川から水が溢れる災害

ため池の氾濫災害



大雨により、堤防にしみ込む水の量が増えるため堤防が決壊する災害

**短時間豪雨による
浸水災害**



大雨によって下水道や水路、河川などから水が溢れる災害

災害時での注意事項

安堵町の海拔高度は30～50m余りで山は無くほぼ平坦な地形です。町の南境界付近を大和川が流れ、西南端の御幸橋付近で、北方向から富雄川が、東北方向から岡崎川が合流しています。合流点付近は、奈良盆地でも最も低い箇所、大和川・富雄川などの複数の河川が合流しており、豪雨時には大和川からの逆流を防ぐために岡崎川の樋門を閉じる事により、高い確率で内水氾濫が生じる恐れがあります。

- 災害時には、河川にかかる橋の落下や河川の氾濫等によって地域が分断される恐れがあります。日頃から家庭内で連絡方法や集合場所をよく話し合っておきましょう。また、昔ながらの集落地では、住宅に接する道路の幅が狭いことが多く、路上駐車などがあると災害時の避難活動や火災時の消防活動に支障が生じますので、日頃から注意しましょう。
- 災害時には、特に乳幼児・高齢者・障がい者の方たちへの配慮をお願いします。地域が一丸となって安心して暮らせるまちづくりに努めましょう。

避難時の心得5ヶ条

- 避難指示が出ていなくても、大雨警報が発令されたり、周辺地域で避難指示が出たときには、**自主的に避難**をしましょう。
- 避難指示が出たときには、**すみやかに避難**しましょう。夜間、雨の中を歩く速度は1時間で1.5～2kmが目安となりますが、お年寄りや子供と一緒にいる時はさらに時間がかかります。
- 町役場や消防署からの**避難の呼びかけ**は、雨戸や風雨音で聞こえない場合があるので、**注意**しましょう。
- 避難の際には次のことに注意しましょう。
 - 避難は二人以上で
 - 側溝や水路に注意
 - 川沿いや山沿いの道路は出来るだけ避ける
 - 避難は自動車を使わず徒歩で
- 指定された避難場所への**避難が困難**になってしまったときは、近くの**丈夫な高い建物に緊急避難**しましょう。

※自宅の近くにどんな避難所があるか確認してください。家族みんなで避難所まで歩いて、安全で避難しやすい道(避難路)を探してみましょう。また、避難にかかる時間を把握しておきましょう。

洪水時の避難方法

歩ける深さは男性で約70cm、女性で約50cm。水深が腰まであるようなら無理は禁物です。高いところで救助を待ちましょう。

水面下にはどんな危険物があるかわからないので、長い棒を杖代わりにして安全を確認しながら歩きます。

はぐれないようお互いの体をロープで結んで避難しましょう。特に子供から目を離さないように。

お年寄りや体の不自由な人などは背負いましょう。幼児は浮き袋、乳児はベビーバスを用意して安全を確保しましょう。

裸足、長靴は禁物です。ひもでしめられる運動靴がよいでしょう。



水平避難と垂直避難

災害では早めの避難が重要です。ただし、すでに避難経路が浸水しているなど、危険が間近に迫っている状況での無理な避難行動はできるだけ避けなければいけません。そのような場合は、がけや浸水区域から離れる(水平避難)だけでなく、近隣の高い建物や自宅の2階といった高い場所へ移動(垂直避難)するという判断も必要です。

水平避難



危険な場所から離れる

垂直避難



高所への避難

避難情報伝達・行動

警戒レベルの一覧表

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ^{※1}
~~~~~ < 警戒レベル4までに必ず避難！ > ~~~~~			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難 ^{※2}	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

## 外水氾濫・内水氾濫とは

### 外水氾濫

増水した河川の水位が堤防の高さを越えたり、堤防が河川の流れにより削られて決壊し、水が流れ込むことです。



### 内水氾濫

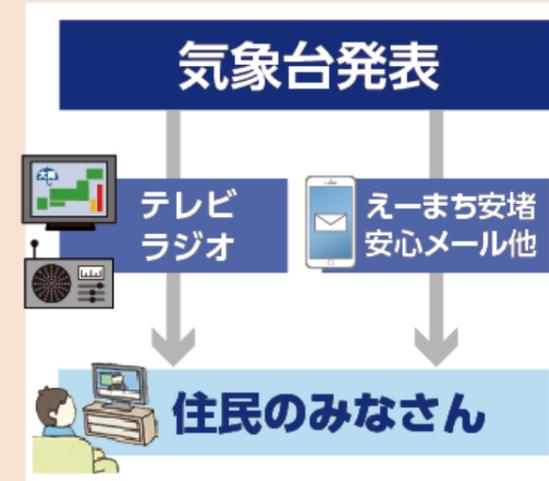
河川から水があふれるのではなく、降った雨を河川へ排水しきれなくなり下水道や側溝などから水があふれることです。



## 避難情報伝達

### 情報伝達の経路

気象に関する注意報・警報



### 常に気象情報には注意しておきましょう！

- ラジオやテレビなどで気象情報にはくれぐれも注意する。
- 町や防災関連機関の広報をよく聞いておく。
- 停電に備え懐中電灯や携帯ラジオを用意する。
- 非常持ち出し品を準備しておく。
- 外出先からは早く帰宅し、むやみに外出しない。
- 浸水に備えて貴重な家財道具などは高い場所へ。
- 飲料水や食料を数日分確保しておく。
- 高齢者や乳幼児、病人などを安全な場所へ。

### 避難情報

避難に関する情報

安堵町では、水害の危険性が高まり避難が必要な時、避難情報を発表します。

### 安堵町による発表

避難情報が発表された時にとるべき行動

### 高齢者等避難開始

速やかに避難を始めましょう！

### 避難指示

直ちに避難しましょう！

気象台等により、大雨・洪水情報が発令されたら、避難の準備をしましょう！！

緊急速報メール、えーまち安堵安心メール、町内全域放送装置、広報車、ラジオ、テレビ等で伝達を行います。

安堵町は、「奈良県北部」または「奈良県北西部」に該当します。



## 集中豪雨に注意

集中豪雨とは、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、予期は困難です。

小中河川の氾濫などによる大きな被害が予想されますので、気象情報に十分注意し、万全な対策をとるようにしましょう。

# 浸水想定区域図 全体図

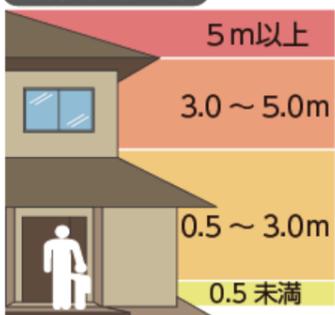
このマップは、国土交通省近畿地方整備局及び奈良県が作成した「浸水想定区域図」に基づいて作成したものです

- ・大和川水系洪水浸水想定区域(平成 28 年 5 月国土交通省近畿地方整備局発表)
- ・富雄川洪水浸水想定区域(平成 31 年 3 月奈良県発表)
- ・岡崎川洪水浸水想定区域(令和 5 年 5 月奈良県発表)
- ※ 3 つのデータを重ね合わせ最大浸水深を表示

河川別の浸水想定区域は 17p ~ 19p をご覧ください

## 洪水災害予想地域の見方

### 浸水想定区域



※なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。また、土地利用状況の変化等により、実際と異なる浸水状況や、浸水深が発生する場合があります。

### 地下道(アンダーパス)

鉄道の下など路面が低くなっているところは、水がたまる恐れがあるので、車で入らないようにしましょう。浸水・冠水の危険を感じたら、速やかに車を高台に移動させましょう。



一般的な車両の場合、約30cm以下の冠水で走行困難になる場合があります。

## 凡例

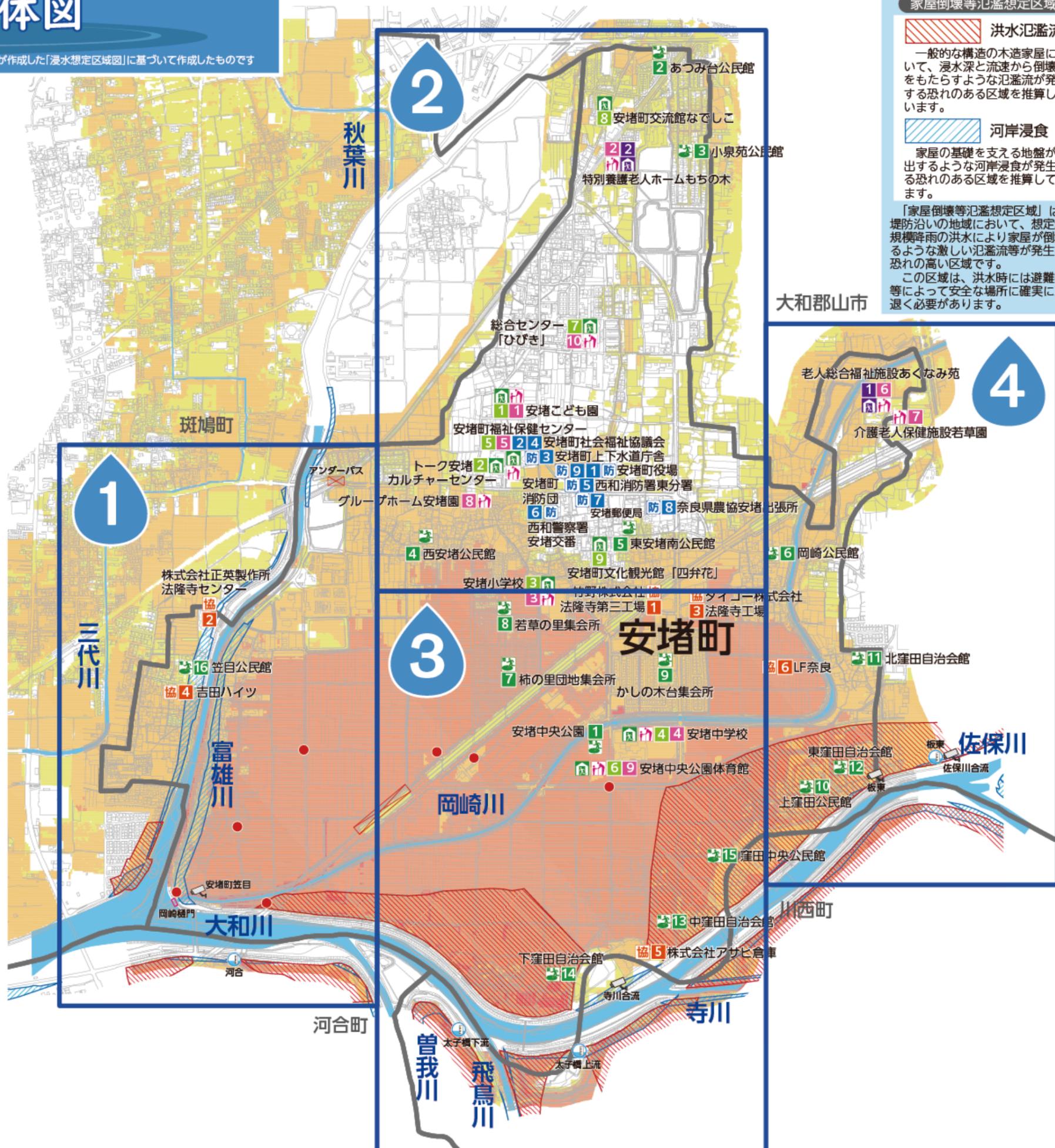
	指定緊急避難場所
	緊急避難場所協力施設
	指定避難所
	指定避難所(福祉避難所)
	要配慮者関連施設
	防災関連機関
	防災カメラ
	水位計
	危険箇所
	浸水時通行止看板設置箇所

### ●浸水想定区域

この浸水区域図は、大和川水系の洪水予報区間、富雄川の水位周知区間、寺川の水位周知区間、飛鳥川の水位周知区間について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した素面です。

浸水予測に用いた大雨等の条件は次のとおりです。

- 大和川流域の12時間総雨量 316mm (概ね 1000 年に一度)



### 家屋倒壊等氾濫想定区域

洪水氾濫流

一般的な構造の木造家屋について、浸水深と流速から倒壊等をもたらすような氾濫流が発生する恐れのある区域を推算しています。

河岸浸食

家屋の基礎を支える地盤が流出するような河岸浸食が発生する恐れのある区域を推算しています。

「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、堤防沿いの地域において、想定最大規模降雨の洪水により家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生する恐れの高い区域です。この区域は、洪水時には避難指示等によって安全な場所に確実に立ち退く必要があります。

